

愛媛

※2025年春実施の全国公立高校入試情報は、2024年12月7日現在によるものです。

1. 日程

[特色入学者選抜]

○面接等

1/31

○内定通知

2/7～10

[一般入学者選抜]

●学力検査

3/6～7

○面接等

3/7

○合格者発表

3/18

2. 学力検査

[一般入学者選抜]

国語：一般の問題 45分 + 作文 25分・50点

数学：50分・50点

英語：60分・50点

理科：50分・50点

社会：50分・50点

<250点満点>

※一部で傾斜配点を実施することができる。→「備考」参照。

○英語聞き取りあり(例年)

○国語課題作文あり

3. 調査書

[評定の記載方法]

○1年…5段階(絶対評価)

○2年…5段階(絶対評価)

○3年…5段階(絶対評価)

[調査書点の算出方法]

9教科×5段階×3学年=135点

<135点満点>

4. 合否判定

[調査書と学力検査の比重]

高校により異なる。

[判定方法]

両順位重複方式

○第1選抜…調査書点の上位から定員90%程度までで、調査書の記録・面接・実技テストの結果が良好な者について、学力検査点の上位から定員の70%程度までの者を合格とする。農・工・商・水産学科，理数科，国際文理科では，第1志望の者を対象とする。

○第2選抜…次のA～Cをもとに，定員の残り30%程度の合格者を選抜する。(A+B+C=500点。A～C(整数)のそれぞれの比率は，合計が10になるように各高校・学科で設定。)農・工・商・水産学科，理数科，国際文理科では，第2志望の者も対象とする。

A…学力検査点(比率は3～6)

B…調査書点(比率は2～4)

C…調査書の学習の記録以外の記録や面接および実技テストの得点(比率は2～4)

5. 推薦入学等

■特色入学者選抜

高校・学科ごとに定める出願資格の要件を満たす者を対象に，全高校・全学科で実施。自己アピール書を提出。

[検査内容]

《作文，小論文，面接，集団討論，実技テスト，プレゼンテーション》

[定員に対する 比率]

○普通科，理数科，国際文理科，普通科と，くくり募集をする学科…30%程度を上限

○職業教育を主とする学科(普通科とくくり募集をする学科を除く)，体育科，総合学科…50%程度を上限

※全国募集を実施する学科は，上記とは別枠で「県外特色入学者募集」を行うことができる。県外からの出願には，入学志願理由書の提出も必要。→「備考」参照。

6. 備考

一般入学者選抜で，全員に面接を実施。

今治工業の繊維デザイン科，松山南の砥部分校デザイン科(当該学科を第2志望とする者を含む)では実技テスト(30分)を実施。

※農・工・商・水産の各学科に属する小学科について，国際文理科(国際文理国際科と国際文理理数科)については，くくり募集ができる。また，教育長が定めた学科は普通科とのくくり募集ができる。

※農・工・商・水産学科の同一校内で2つの小学科を志望する場合と，理数科・国際文理科に出願し普通科を第2志望とする場合以外は，2つ以上の学科に出願できない。

※海外帰国生徒等としての扱いを希望する場合は，海外帰国生徒等取扱措置願を志願先高等学校長に提出。

※県外からの入学志願者は入学志願理由書を提出。

※病気その他やむを得ない事情により，学力検査等の全部または一部を欠席したと認め

られる場合は、追検査を受けられる制度がある。

[全国募集実施校]

今治西の伯方分校，今治北の大三島分校，弓削，川之江，松山北の中島分校，松山南の砥部分校，上浮穴，内子の小田分校，長浜，三崎，野村，北宇和

[学力検査の傾斜配点を実施できる学科]

○理数科・・・数，理×1.5

○総合学科・・・5教科の中で得点の高い2教科×1.5

※両学科とも300点満点となる。